

- 2 宮地岳が熱い!!
道の駅「宮地岳かかしの里」
- 7 聖火リレーのランナーを紹介します
- 8 ご存じですか 民生委員・児童委員
- 9 職員体制
- 12 令和3年度予算
- 14 いきいき健康
- 16 暮らしの情報
- 35 市民のひろば
- 36 キラリ天草人
- 37 天草文化財探訪／天草見どころ図鑑
- 38 未来のスター／和んチーム
- 39 ハッピーバースデー／天草で働くていいね
- 40 宝島のわだい
- 42 お出かけ情報／5月の潮汐
- 43 休日在宅病・医院
水道修繕当番店／献血日程
- 44 令和4年度採用
市職員・市立病院職員を募集



LINE



Facebook



Instagram

人のうごき

3月末日現在

3月中の異動

※()内は前月比

人 口	77,378 (642減)	出生	41人
男	36,342 (325減)	死亡	122人
女	41,036 (317減)	転入	330人
世帯数	36,570 (129減)	転出	891人

問い合わせ先

本 庁	天草市役所 ☎23-1111 〒863-8631 天草市東浜町8番1号
支 所	牛 深 ☎73-2111・有 明 ☎53-1111 御所浦 ☎67-2111・倉 岳 ☎64-3111 栖 本 ☎66-3111・新 和 ☎46-2111 五 和 ☎32-1111・天 草 ☎42-1111 河 浦 ☎76-1111

施設情報

名 称	道の駅「宮地岳かかしの里」
所 在 地	天草市宮地岳町 5516-1
営業時間	物産館 午前9時～午後6時 レストラン 午前11時～午後3時
休 館 日	第1・第3水曜日、12月31日、1月1日
駐 車 場	普通車 39台 大型車5台 妊婦・身障者用 3台
電話番号	28-0384

道の駅公式ホームページ▶



施設敷地案内図



私が目印よー!

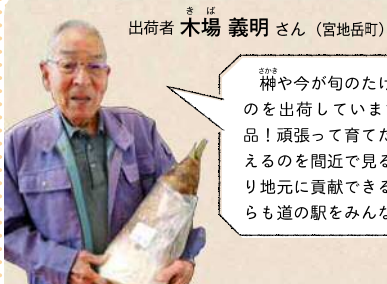


3月21日、宮地岳町の旧宮地岳小学校跡に市内5つ目となる道の駅「宮地岳かかしの里」がオープンしました。全国でも珍しい廃校を利用した道の駅で、天草下島の真ん中という立地を活かして、各地を巡る滞在型観光の要として整備しました。

宮地岳町といえば、地域の皆さんが地域おこしのために平成20年から取り組む「かかしまつり」。3月下旬から5月上旬の約2ヶ月間で3万人の観光客が訪れる天草の春の風物詩となっています。

ドライブに良い季節。皆さん! 宮地岳かかしの里に寄っていかっさんですか?

図 観光振興課 ☎32-6787



出荷者 木場 義明さん (宮地岳町)

さかき 神や今が旬のたけのこ、椎茸など採れたてのものを出荷しています。このたけのこは自慢の一品! 頑張って育てたものを喜んで手に取ってもらえるのを間近で見るとやりがいを感じます。何より地元へ貢献できるのがうれしいですね。これからも道の駅をみんなで盛り上げていきたいです。



道の駅 ご案内



宮地岳かかし の里では休憩所・観光案内の道の駅の機能のほか、出荷協議会会員約130団体から出品される、天草の美味しいものや、お土産が並ぶ物産館を併設。地元の食材をたっぷり使った料理を楽しめるレストランもあります。



天草市宮地岳町5516-1
☎0969-28-0384

「茶屋 かかし の里店」
店主 中西 英雄 さん



天草の海と山の幸を堪能できるメニューを取り揃えて、地元のスタッフの皆さんと元気に営業しています。オススメはだご汁と天草大王の混ぜ飯が味わえる「みやっだけ田舎定食」と看板メニューの宮地岳産のそば。事前の予約でそば打ち体験もできますよ! おいしい食事と笑顔でおもてなしします。
レストラン営業時間: 午前11時~午後3時
※そば打ち体験は前日までに要予約



◀野菜やお弁当のほか
工芸品や土産物が並ぶ▶



▲一番人気の「みやっだけ田舎定食」



▼はじめてのそば打ち体験
生地をまとめるのが難しかった~



情報コーナー (上) および
24 時間利用できる授乳室 (下)



▲併設する社会福祉協議会によるふれあい
ホームは、地域の交流施設としても活用

5月9日まで!
道の駅を巡って
3000円分の
商品券を
当てよう!

道の駅「宮地岳かかし の里」
オープン記念イベント
天草市道の駅周遊
スタンプラリー

詳細は
こちら▶



▶体が不自由な人も2階に
上がれます



▶2階のかかし展示コー
ナーでは、教室を利用し
て授業風景を再現



▶衣装や小物の細部までこ
だわって結婚式を再現





いよいよ5月5日㊥・6日㊥に県内で開催される聖火リレー。本市もルートになっており、宇土市へ聖火をつなぎます。今号では本市にゆかりのある4人のランナーをご紹介します！

※新型コロナウイルスの影響で中止など変更になる場合があります。☎スポーツ振興課 ☎32-6783

太平洋横断時に帰港した福島など、思い入れのある土地はありましたが、やはり故郷で走りたいという思いから熊本県（天草）に応募しました。

太平洋横断に初めて挑戦したときは、ヨットでくじらとぶつかり挫折を経験。その体験はとても苦しかったですが、そのおかげで横断に成功したときの喜びが100倍になりました。全盲であることやヨットでの挫折など、ネガティブなことにも意味があるんだと伝えたいです。

私が聖火リレーを走ること、コロナ禍で苦労している人へ勇気と希望を与えたいと思っています。



岩本 光弘 さん
(熊本市・54歳)

▼プロフィール——
旧牛深市出身。先天性の弱視で高校生の時に視力を全て失う。35歳からヨットを始め、視覚障害者が風や波の音などを聞いてヨットを操縦する「ブラインドセーリング」で、「全盲のヨットマン」として世界初の無寄港太平洋横断を達成。

小松山 勁 さん
(五和町・18歳)

▼プロフィール——

現役SUP選手。小学5年生の頃に家族の影響でSUPに出会い、現在は国内強化選手として活躍。世界選手権大会の18歳以下日本代表にも選ばれた。



陸上スポーツのイメージが強いオリンピックですが、スタンドアップパドルボード（SUP）選手の私が聖火リレーを走ること、SUPというマリンスポーツをたくさんの人が知るきっかけを作りたいです。SUPは老若男女が楽しめるのも魅力のひとつで、海に囲まれた天草だからこそ、たくさんの人にSUPを楽しんでもらえたらいいと思います。

選手としての活動を支えてくれた人たちや、一番応援してくれた祖母などに感謝の気持ちを届けたいです。



松田 夏実 さん
(熊本市・19歳)

今年天草高校を卒業し、4月から熊本市の大学に通っています。昨年聖火リレーが延期になってしまったときは残念でしたが、この1年間で大学受験を経験し、天草を離れた今だからこそ天草で走りたいという思いが強くなりました。天草や家族、友達、いろんな人に感謝の思いを込めて走ります！

5年前の熊本地震で、「自分にできることをしたい」と思いボランティアに取り組みました。活動する中で、「君の笑顔を見ると元気が出る」と声をかけてもらい、聖火リレーで笑顔を届けたいと思いました。新型コロナウイルスや災害で辛い思いをしている人たちに笑顔と元気とパワーを届けたいです！



宮崎 真之介 さん
(五和町・13歳)

観覧時の注意事項

- 沿道での観覧は可能ですが、必ずマスクを着用し、人と人との距離を1～2m程度空けてください。大きな声での声援は控え、拍手での応援をお願いします。
- NHKの特設サイトで聖火リレーのリモート視聴ができます。
- 観覧者用駐車場…ハローワーク天草、市役所別館跡地、広瀬公園、大矢崎緑地公園、天草広域本部、JA本渡五和、JAあまくさ、本渡運動公園テニスコート駐車場、市民センター第2駐車場

始まりは6体のかかし～地域のつながり～



平成24年3月に閉校した宮地岳小学校の跡地利用を検討する中で、道の駅として利用する構想が生まれ、地区振興会を中心に市と協議し進めてきました。

同地区の全世帯にどんな施設を望むか、商品の出荷が可能かなどを尋ねたところ、非常に前向きな回答をもらい、地区の半数以上の方が出資者となって道の駅の運営会社「株式会社宮地岳」を設立。スタッフや出荷協議会のメンバーには多くの地元の人々が携わり、苦勞を乗り越えて迎えた



株式会社宮地岳社長
松川 莞爾 さん

「宮地岳の『結』の力を生かす」



3月のオープンは奇跡と思うほどうれしいものでした。

宮地岳は、むかしから農作業が遅れている家があらば近所で助け合う「結」にも「かかしまつり」が多くのリピーターを集めるイベントになったのはこの「結」の力だと思っています。

宮地岳の高齢化率は54%と、数字だけ見ると限界集落ですが、訪れる人に「宮地岳はようならねえ」と言われるまちづくりが我々の誇りです。

春のかかしの他にも夏の亀ヶ淵や秋の紅葉など、見どころいっぱい宮地岳に遊びに来てくださいな!



碓井 弘幸 さん

地域の皆さんと歩んできたかかしまつり

13年前、豆木場の高齢者サロンで6体から始まったかかし作り。道沿いに飾ると写真を撮る人がいて、それを目にしたおばあちゃんが「こがんと嬉しそうに話してくれてこれは盛り上がるぞ!」と思いました。活動が新聞に取り上げられて反応があるとさらにやる気につながり、来年もかかしを作らねえ!と、まだまだ死なねえ!と、言ってくれた人もいました。

平成26年度からは地区振興会と一緒に取り組み、「宮地岳の人口に追いつけ追い越せ!」と勢が増すと、今年はいよいよ人口を超える530体のかかしが出来上がりました。かかしの顔づくりは主に



老人会、胴体づくりは地域の男性が、かかしに服を着せるのはスタイリスト顔負けの女性たち。設置は地面に支柱を打つなど努力が必要で、雨の日は顔が濡れないようにビニールを被せたりと手間も人も必要ですが、皆さんボランティアで応援してくれまます。高齢者から始めた取り組みが今は世代を超えてつながり、地域の絆が強まったと感じています。

皆さんの優しさが込められたかかし1体1体には癒しのパワーが詰まっています。見に来てくださる皆さんとのふれあいを楽しみにしています。

宮地岳でもロケが行われた映画「のさりの島」が5月1日から上映開始!



▲公式ホームページ

かかし村は5月5日まで開村! 入賞者には特産品8,000円相当が贈られるフォトコンテストも実施。



詳細は宮地岳地区振興会ホームページ▲